

青葉の詩

あおほのうた
第15号

菊陽町立菊陽南小学校
校長 渡邊浩文

百聞は一見にしかず!?

修学旅行・見学旅行の意義!

教室を飛び出した学びがもたらすもの!

過ぎやすい季節である秋は、屋外での学習には適しています。教室だけではできないことは、たくさんあります。子どもたちには少しでも体験してもらおうと、先生方はいろんな工夫をしています。その一つとして、移動教室すなわち修学旅行や見学旅行などがあります。

今年も各学年で行われました。

私が一緒に行けたのは、修学旅行だけでしたから、他の学年のことは、学級通信をご覧下さい。要点? だけ書きますと、一・二年生、阿蘇カドミッドミニオン。いろんな動物と触れ合い、ニシキヘビを首に巻けた!三・四年生、通潤橋、円形分水。熊本地震で傷んだ部分

校長ナベちゃんのみちのくひとり旅日記 その6

7月16日(日)実際にスナッグゴルフ全国大会が始まると、6人の選手たちは、それぞれのグループでプレイするため散らばっていった。一カ所で待っていても全員の様子を見ることができない。スタートする順番はわかっているから、だいたいのあたりを回っているかは予想がつく。ならば、大会会場のゴルフ場を回ってみることにした。

ところが・・・元々ゴルフ場というのは起伏が大きい。さらに、ボールを探すのではなく、プレイしている子どもを捜すのだから、ちょっと勝手が違う。さらに、よく見て歩かないと、大会選手のプレイの邪魔をしてしまう!? 予想以上に体力と気を遣うウォーキング? となった。全員をなんとか見つけ出して、ひと言でも声をかけて応援せんことじゃ、わざわざ福島までやって来た甲斐がない・・・などど思いながら駆けずり回ったのだった。なかなか先に進めないけど、(次回に続く!)

を修理中の通潤橋。普段は見ることができない、水道管が見えた! どの学年も、思い出深い移動教室になっています。

さて、修学旅行!

今年最後の三連休最終日、十一月五日(日)から六日(月)の一泊二日。六年生が修学旅行に出かけました。目的地は、長崎市と佐賀県吉野ヶ里。週末になると台風が接近していた十月とは打って変わって、二日とも快晴! 充実した修学旅行となりました。

以下の文章は、旅行の所々で出した保護者宛のメールです。修学旅行の様子が少しでもわかっているだけける幸いです。

修学旅行便り その一

雲一つない晴天、日の出前の冷気の中、出発式。みんな元気に、七時十分南小学校を出発。

八時三十分九商フェリー「あそ」乗船。カモメの見送り、島原へ。風は冷たいが気持ちは熱い、ワクワクの県境越え。

みんな、元気に潮風に吹かれています!

修学旅行便り その二

十一時過ぎ長崎市着。晴天爽やか。城山小被爆校舎の見学。廃墟となった校舎の一部から、子どもたちは何を感じたのか? 平和公園近くの和泉屋の二階で昼食。おまたせのパリパリ焼きそば、その他諸々。腹ごしらえができたこと

ろで、午後の学習開始!

長崎の空は、透き通るほど青い。

修学旅行便り その三

十三時過ぎ、当時三歳で被爆された田中安次郎さんの平和講話。君たちは、生きている被爆者から話が聞ける最後の世代。平和のバトンを受け継いでほしい。そんな講師の先生からの宿題「たった一つの命だから・・・」続く言葉を考えてほしい。

十四時半ごろには平和祈念像の前で集会。大浦天主堂の崩れ落ちた鐘楼。秋の日射しがまっすぐ差し込む天主堂のステンドグラスは、息をのむ美しさ。永井博士の如己堂、爆心地公園を巡り、原爆資料館へ。歩き回った半径五百m、日曜の午後の住宅街。当時の惨状に思いをはせながら、平和をかみしめる。

バスは一路、ホテルへ。十八時三十分、あこがれの?伊王島着!

修学旅行便り その四

十九時お待ちかねの夕食。貸し切りの夕食会場にずらりと並ぶ、バイキング。長崎っばさ? はないけれど、子どもが好きそうなメニューが乱立。

明太子とポテトのタラモサラダ、グラノーラとレーズンの秋のパンプリンサラダは、私のお勧め。子どもたちは、カレー、ラーメン、ナポリタンからケーキやチョコレートフォンデュまで・・・フ

ルーツも忘れることなく、食欲ばっちり。元気な証拠です。

修学旅行便り その五

二十時からの入浴も無事終了。班会議、しおりのまとめとくつろぎタイム。今日一日の歩行距離約5km、一万歩。二十二時就寝予定。明日のために、ぐっすりと寝てほしい。

車酔いする子もなし、全員すこぶる快調です。

六時二十分起床。みんな元気で目覚めも爽やか。日の出を眺めながらの朝食バイキング。限られた時間でしっかり食べて、朝陽もたつぷり浴びて、エネルギー充填。予定より早く、七時三十分集合完了! やつとのことですついでに私(;) グラバー園に向かって出発!

晴天、異常なし!

修学旅行便り その六

八時二十五分グラバー園から大浦天主堂。今日も晴天。長崎港、豪華客船「飛鳥II」を眼下に見て、記念撮影。ハートストーンもゲット。そのままオランダ坂を下ってお待ちかねショッピング。おみやげを買うのに一生懸命です。次の目的地は、出島! みんな元気で、異常なし!

修学旅行便り その七

十一時十四分、出島を出発。十一時二十分には昼食会場のビル、ココウォークへ。みんなの行動が

早いから時間の貯金ができ、特別プレゼント。なんと、ビルの上にある観覧車で十二分間の空中散歩。天気もよくて気分は最高。昼食はまたまたバイキング。思い残すことなく、旅行最後の食事も大満足。十二時四十分出発。高速道路を走り、長崎に別れを告げる。一路佐賀、吉野ヶ里へ。

修学旅行便り その八

十四時二十分、吉野ヶ里公園着。広大な公園は、秋空の下、無風おまけに他の客もまばら。バスの中で休養十分の子どもたちは元気一杯。どこまでも歩いていける! 今日歩いた一万二千二百歩。

十六時には吉野ヶ里公園を出発。西に傾いた陽がつくる北内郭主祭殿のシルエットに見送られつつ、バスは一路熊本へ。高速道路はスムーズ。予定通り。

・・・ということ、十七時三十分、予定よりはちょっとだけ早く学校に帰り着くことができました。誰も体調を崩すことなく、無事に帰ることができて、とてもよかったです。

最後に...

修学旅行や見学旅行で学んできたことは、いろんな形でまとめています。十二月八日の学習発表会などでお見せできることでしょう。ご期待下さい。今回は、紙面が文字だけ。申し訳ないです。☺()☺